Panasonic

取扱説明書

保管用

白熱灯ダウンライト（一般屋内用）

品番　**NDS35306S・NDS35306B・NDS35312W**

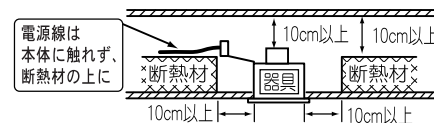
・器具の取付けには電気工事士の資格が必要です。必ず工事店に依頼してください。

施工説明　**工事店様へ　この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。**

安全に関するご注意

⚠ 危険

●**断熱材、防音材をかぶせた状態で使用しない。**
火災の原因となります。

・住宅の断熱施工天井には、使用できません。

⚠ 警告

●**施工は、取扱説明書にしたがい確実に行う。**　施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。

●**器具の改造および構成部品（ソケットなど）の交換をしない。**　火災・感電・落下の原因となります。

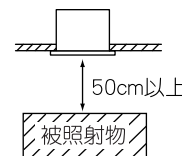
●**器具の取りつけ部以外の本体外郭が、天井内の造営物やダクト、電気配線などの設備に触れないように施工する。**
火災の原因となります。

●**天井埋込専用です。壁取つけや天井直づけ及び傾斜天井への取つけはしない。**
火災・落下の原因となります。

●**リード線、コネクターが器具に接触しないように施工する。**火災の原因となります。

●**器具と被照射面は、50cm以上離す。**被照射物の火災・変色の原因となります。

50cm以上
被照射物

●**器具表示及び取扱説明書にしたがって、指定されたランプを使用する。**
指定以外のランプを使用すると、火災の原因となります。

⚠ 注意

●**一般屋内用器具です。直接日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動のある場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しない。**
火災・感電・落下・ランプ短寿命・サビ・反射板の変色およびはがれの原因となります。

●**軒下、屋側通路等の雨の吹き込みを受ける場所では使用しない。**
火災・感電・落下・サビ・反射板の変色およびはがれの原因となります。

●**周囲温度は、５～３５℃以外では使用しない。**　火災またはランプ短寿命の原因となります。

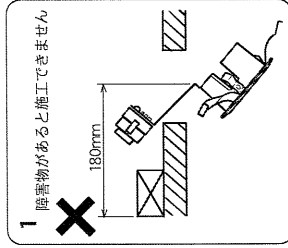
●**振動のある場所では使用しない。**　火災・感電・落下・取りつけ面のスキマおよび変形の原因となります。

施工上のご注意

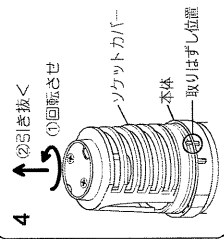
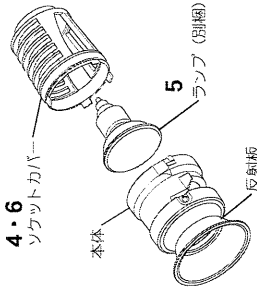
●**取付面がクロス貼りの場合、接着剤が十分に乾燥してから器具を取つけてください。**
サビや変色の原因となります。

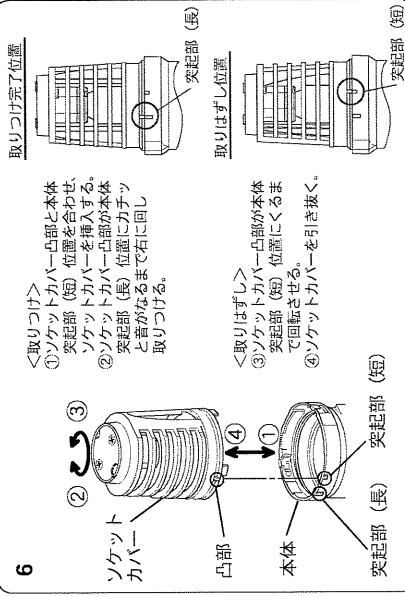
各部のなまえと取りつけ方

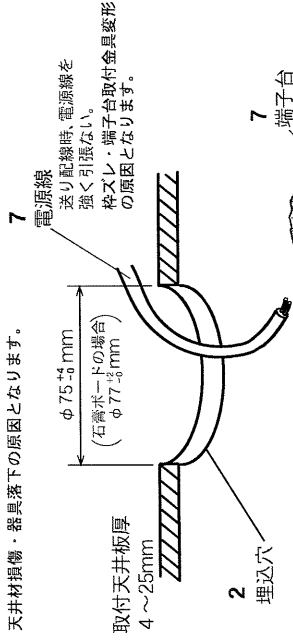
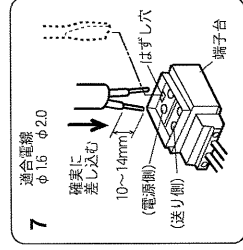
1. 取付け前の確認をする
・器具質量0.31kgに十分耐えるよう、取付部の強度を確保する。
不備がありますと器具落下の原因となります。

1 障害物があると施工できません 180mm

2. 天井に φ75 $^{+4}_{-0}$ mmの埋込穴をあける
注）石膏ボード等のやわらかい天井へ取りつける場合は、天井材料破損の恐れがある為、φ77$^{+2}_{-0}$mmの埋込穴をあける。

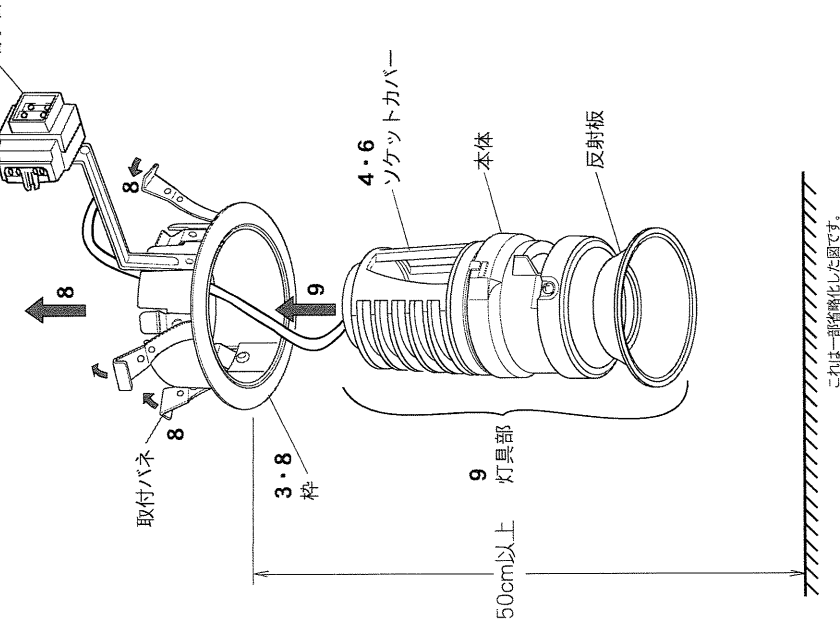
3. 枠をはずす
・枠を上に押し上げて灯具からはずす。

4. ソケットカバーをはずす
・ソケットカバー凸部が本体突起部（短）位置にくるまで回転させソケットカバーを引き抜く。

5. ランプ(別梱)を確実に取りつける
・ランプをソケットに確実に締付けてください。
不備がありますと火災・落下の原因となります。

6. ソケットカバーを取りつける
・ソケットカバーの凸部と本体突起部（短）を合わせはめ込み、突起部（長）の位置にカチッと音がなるまで右に回し、取りつける。
不備がありますと火災の原因となります。

ロックウール等のやわらかい天井には取付けない。
天井材損傷・器具落下の原因となります。

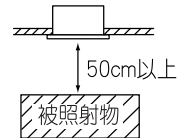
警告 照射物・照射面との距離は50cm以上離す。被照射物の火災・変色の原因となります。

7. 電源線を端子台に接続する
・電源線を端子台に確実に差し込む。
・端子台の送り容量は15Aです。
接続が不完全な場合、
容量オーバーした場合、
火災・感電の原因となります。

8. 枠を天井に取りつける
注）枠の取りつけは灯具部をはずした状態で行ってください。
注）ダウントランスのある方向と結束バンドの方向を合わせ、コネクタが灯具部と接触しないようにする。
・取付バネを矢印方向へ縮めて埋込穴に押し込む。

9.灯具部を取りつける
・反射板を持ち本体をまっすぐ押し上げ、枠に固定する。
不備がありますと落下の原因となります。
注）灯具部の取りつけは、必ず消灯状態で行ってください。
点灯状態で行うと、衝撃・振動によりランプ短寿命・破損の原因となります。

取扱説明　**お客様へ　この説明書は必ず保管ください。**

・ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

●**器具の改造および構成部品（ソケットなど）の交換はしない。** 火災・感電・落下の原因となります。
●**異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店・工事店にご相談ください。** 火災・感電の原因となります。
●**布や紙などの燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしない。** 火災の原因となります。
●**器具と照射物・照射面との距離は、５０cm以上離す。** 被照射物の火災・変色の原因となります。

⚠ 注意

●**器具を温度の高くなる物（ストーブ・ガスレンジ等）の近くや湿気を発生する場所では使用しない。** 火災の原因となります。
●**照明器具には寿命があります。設置して10年経つ※と、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検、交換してください。**
　※使用条件は周囲温度３０℃、1日１０時間点灯、年間３０００時間点灯です。
　・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
　・1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受け下さい。
　　点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電・落下などに至る場合があります。

保証について

１：保証について	この商品の保証期間は１年間です。但し、安定器は3年間です。 ランプ等の消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
２：保証書について	保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
３：補修用性能部品の保有期間	弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、６年間保有しています。 補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ・ランプ交換　⚠ 注意

必ず電源を切って行ってください。
感電・やけどの原因となります

〈器具の清掃について〉　•汚れを落とす場合は、水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質・強度低下による破損の原因となります。

〈ランプ交換について〉　•器具表示にしたがって、下記の指定されたランプを使用してください。
〈照射方向の調整について〉　•照射方向の調整は裏面を参照してください。

⚠ 警告　指定以外のランプを使用しますと火災の原因となります。

適合ランプ（指定）	おすすめの交換ランプ
φ50ダイクール電球 ４０Wまで （Ｅ１１口金）	JDR110V40WKN/5E11 JDR110V40WKM/5E11 JDR110V40WKW/5E11

⚠ 注意
点灯中や消灯直後はランプやその周りにさわらないこと。
やけどの原因となります。

ランプ交換方法

①右図のように直下照射方向で枠を押さえながら、反射板を引き下げる。
②ソケットカバーを左に回し、本体から取りはずす。
③ランプを交換する。
　注）ランプは素手で触らないでください。
④ソケットカバーの凸部と本体突起部（短）を合わせはめ込み、突起部（長）の位置にカチッと音がなるまで右に回し、取りつける。
⑤反射板をまっすぐ押し上げ枠に固定する。
　注）反射板の取りつけは、必ず消灯状態で行ってください。
　　　点灯状態で行うと、衝撃・振動によりランプ短寿命・破損の原因となります。
⑥照射方向を調節する。（裏面参照）

不備がありますと火災、感電・落下の原因となります。

パナソニック電工株式会社　ナショップ・調光システム事業部　（〒571-8686）大阪府門真市門真1048